

きょういくしえんだより



「電気と私たちの暮らし」の出前授業



～中郷小学校6年生編～



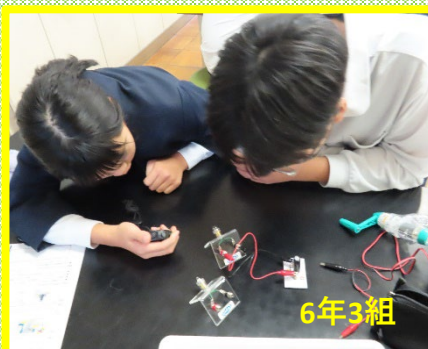
12月7日(木)・8日(金)に中郷小学校の理科室へお伺いしました。

ペアで手回し発電機を使って発電の実験をしました。コンデンサーへ電気をためて、電子オルゴール・プロペラモーター・豆電球・LEDでの動作を試しました。比較実験では、豆電球よりLEDの方が長い時間光り続けることがわかりました。

コンデンサーカーは、電気を多くためるとスピードが速くなり距離も伸びました。



6年2組



6年3組



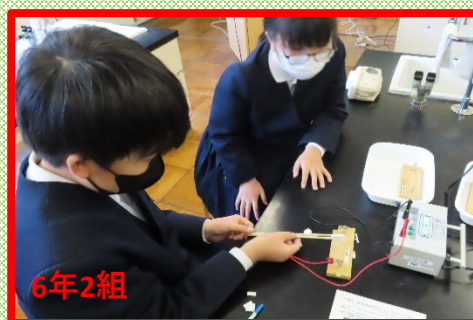
6年1組

次に電気で発熱することを学びました。

電熱線に電流を流して発熱させると、電熱線の太さにより発泡ポリスチレンが切れるスピードが違います。細い電熱線と太い電熱線ではどちらがより早く切れるかの予想は様々でしたが、実験してみると太い方が断然早く切れることに驚きの声が上がりました。身の回りの家電製品にも電気で発熱するものも多くあることも確かめました。



6年3組



6年2組



6年1組

～今日の講師:重神先生より～

ペアで熱心の実験に取り組み、電気が光・音・運動・熱に変えて利用できることを学んでくれました。LEDが省エネだったように、電気を節約して暮らしに活かすための工夫が多くの電化製品に利用されていることにも気づいてくれました。



こたつやドライヤーなどには電熱線の仕組みが使われていますね。